

# 翔

はばたき

No.23



New

[発行者]  
一般社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会  
千葉市中央区登戸1-24-1 (ビルメン会館)  
TEL 043-238-1156  
発行日 令和4年3月1日  
URL <http://www.c-bma.or.jp/>



## ビルメンテナンスに係る 新たな変異株ウイルスとの 関わり方

千葉県  
健康福祉部 衛生指導課  
小倉 惇



新型コロナウイルス感染症の感染状況(令和4年1月17日時点)は、従来のデルタ株から急速にオミクロン株への置き換わりが起きており、その伝播性の高さが懸念される中で、県内でも第5波に迫る勢いで、新規感染者数が増加しています。

国は、新たな変異株の特性を見極めるため、継続したモニタリングを行っており、その都度、必要となる対策を示していますが、今回のオミクロン株に対しては、得られた知見から従前のデルタ株等と同様、基本的な感染対策を徹底することが重要であると言及されています。そのため、ビルメンテナンス業においても、貴協会が策定されたガイドラインに沿って、その対策を粛々と実施いただくことが大切と言えます。

また、国からは、「リスク要因の一つである換気の悪い密閉空間の改善」について、度々注意喚起がなされていることから、従来どおり、ビル所有者等と連携を図り、その徹底に努めていただくようお願いします。

最後となりますが、今後とも、最新の情報に注視いただきながら、的確な対策をお願いします。



会長 挨拶  
一般社団法人  
千葉県ビルメンテナンス協会  
会長 大竹 清治

日頃より、千葉県ビルメンテナンス協会の運営に御協力を頂き誠にありがとうございます。例年、会員の皆様との新年の行事として開催してきた「新年賀詞交歓会」ですが、新型コロナウイルス感染症の状況が未だ予断を許さないことから、昨年に続き、令和4年も中止とさせていただきますが、昨年になりました。誠に残念ではございますが、新型コロナウイルス感染症の早期終息を願い、皆様がよく新年度を迎えられるよう、心よりお祈り申し上げます。

今回、賀詞交歓会でのご挨拶の代わりとして「翔23号」に寄稿するにあたり、私が常に意識している「パラダイムシフト」について考察をしたいと思っております。

和訳では「パラダイム」＝特定の時代や分野においての物の見方や捉え方」を示し、その「見

方・捉え方」を変容させること＝「シフト」と言います。過去の記憶や経験値からくる固定化されたパラダイムから離れられないという思考回路の偏りをどう断ち切るかは、経営者にとつて非常に重要なスキルであり、日々訓練を重ねているところです。今、目の前に見えている現象を鵜呑みにせず、一度、見え方を疑ってみることが「シフト」の第一歩だと思います。

4月より新年度を迎える企業も多数有るかと思いますが、頭の片隅に留め置きながら今一度自社を振り返って見るきっかけになれば幸いです。

千葉県協会においても「パラダイムシフト」を心がけながら運営して参りますので、重ねて皆様の御協力を宜しくお願いいたします。



協会では、県からのお知らせ等の会員の皆様へ周知すべき内容は協会ホームページに掲載しておりますので、ぜひ、ホームページの確認をお願いいたします。当ページの左上の二次元コードからご覧いただけます。

[会員各位]

いつも協会の運営にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。現在、協会会費の納入につきまして、年払いまたは3ヵ月毎のお振込みをお願いしておりますが、変更等ございましたら事務局までご連絡お願い申し上げます。

## 第15回ビルメンテナンスこども絵画コンクール

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会主催の「第15回ビルメンテナンスこども絵画コンクール」が『未来のおそうじ～安心して住み続けられる私たちの環境～』をテーマとして開催されました。応募総数13,067点の中から、大臣賞3名、金賞26名をはじめ銀賞、銅賞、会員企業賞などが選出されました。千葉県内でも学校、画塾等からたくさんの作品が展覧されました。上位賞である環境大臣賞に暁星国際流山小学校5年生 浅野 芽生さんの「緊急出ゾウ!」が選ばれました。おめでとうございます。

コロナ禍のため、協会から伺うことが出来ませんでした。小学校の佐藤智子校長先生から受賞者の浅野さんに賞状を手渡していただきました。

千葉県では昨年に引き続き、2年連続の上位賞の受賞。子どもたちが安心して住み続けられる未来を作るべく私たち大人が率先して行動をすべきだと考えさせられます。



緊急出ゾウ!



暁星国際流山小学校 佐藤校長先生と浅野さん

## 労働安全衛生標語表彰式

開催日 令和3年12月23日(木)

会場 ビルメン会館

前号にてご紹介した労働安全衛生標語の表彰式が令和3年12月23日、昨年と同様にコロナ禍のためビルメン会館にて執り行われました。

受賞された皆様、おめでとうございます。



## 支部だより

### 千葉支部

開催日 令和3年12月7日(火) 午前9時30分～10時30分

参加者数 11社 17名

#### ●ポイ捨てやめようキャンペーン

千葉市を美しくする会主催『ポイ捨てやめようキャンペーン』に参加しました。千葉支部会員会社11社、17名の参加をいただきました。

前回5月開催と同様に新型コロナウイルス感染症対策として、全体集合及び開会セレモニー等は無しで参加団体メンバー揃い次第スタートとなりました。このため、いつもの集合場所には時間をずらして各団体メンバーが集まるため閑散としたものでした。(なお当日は他団体開催の同様の事業が多く中央公園付近はやや混雑しておりました)

千葉支部は京成千葉駅～中央通り～中央公園のコースを作業いたしました。9時30分に開始して10時30分で終わらせ解散となりました。

新型コロナウイルス感染者数が減少傾向にあった昨今ですが、この12月に「オミクロン株」の新種が日本で確認された影響により千葉支部主催の「情報交換会」「年始事業」も中止を余儀無くされました。昨年同様1年間の支部活動がボランティア参加のみとなり寂しい1年となりました。来年こそは以前の状況に戻って欲しいと願うばかりです。

■ 千葉支部 支部長 / 株式会社 鍋木商会 鍋木 信雄

### 南総支部

令和3年11月15日南総支部第2回幹事会を開催いたしました。今年度下期の支部活動について検討しましたが、新年1月以降の行事については千葉県から協会事務局あてに新型コロナウイルス感染症の第6波を考えておくよう通達があり、本部及び各支部の活動も自粛との情報を踏まえて、今年度の事業活動計画にありました冬季情報交換会は中止する事といたしました。

■ 南総支部 支部長 / 富津総合サービス株式会社 鶴岡 智利





## 設備技術委員会

### 警備防災研修会

開催日 令和3年11月16日(火) 会場 ビルメン会館 2階 参加者数 7社10名



講師 吉野様

千葉県消防局警防課の吉野様を講師として、「大地震における都市災害の対応について」研修会を行いました。近年の都市災害がおきた事例や、今後起きうる傾向を、資料参照しながら分かりやすく説明をいただきました。災害についての知識向上、今後の社内における備えにと、非常に意義のある研修会となりました。

何時・何処で地震等の災害が起こるか分からない現状ではありますが、「事前の備え」そして「起きてからの正しい行動・対処」をしていくことが不可欠であると改めて感じました。



■ 設備技術委員 / 株式会社葵商事 有吉 将吾

### 普通救命講習会

開催日 令和3年11月16日(火) 会場 ビルメン会館 2階 参加者数 3社5名

普通救命救急の講習会に参加しました。

普段目にしていないAEDなど、見ても触れられない機器を使っての実技講習やダミー人形を使い心肺蘇生術や異物除去の仕方など生命にかかわる意義のある、3時間の講習会でした。今後、習得し学んだ事を役立てて行きたいと思います。



■ シーアンドエー株式会社 岩本 真一

## 清掃技術委員会

### ビルクリーニング技能検定準備講習会

開催日 1級：令和3年11月18日(木)・19日(金)  
2級：令和3年11月20日(土)・21日(日)

会場 ビルメン会館 2階・3階

参加者数 [18日]3社5名 [19日]3社3名  
[20日]2社3名 [21日]2社2名

11月18日から21日にかけて1級及び2級の検定試験直前講習を実施いたしました。1級講習につきましては6社8名、2級講習4社5名(3級申込み0件)という参加内訳となりました。各々練習されてきた様子は感じられるのですが、自己流であったり先輩方からのご指導方法に若干の誤り等も見受けられる場合もございました。

当協会の講師陣につきましては一般財団法人建築物管理訓練センターの講師も兼ねている者が在籍しており、その指導内容は的を射たものと自負しております。

ご利用お待ち申し上げます。



■ 清掃技術委員会 副委員長 / 千葉ビル・メンテナンス株式会社 大江 優一





## 役員および委員の表彰

令和3年度 厚生労働大臣表彰（建築物環境衛生功労者）

大竹 清治 会長

2021年度 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会 役員表彰

横瀬 教之 副会長

令和3年度 公益財団法人 日本建築衛生管理教育センター 会長表彰

岩本 真一 清掃技術委員

## トピックス

### 新型コロナウイルス感染症 変異株の名称

再び感染者が増加している新型コロナウイルスですが、変異株の名称は、当初「英国株」「南アフリカ株」「ブラジル株」「インド株」など変異株が最初に見付かった国の名前と呼ばれていましたが、世界保健機関（WHO）が2021年5月31日に特定の国や地域の風評被害を防ぐ目的とし、ギリシャ文字のアルファベットを使用する事と発表しました。

これにより、英国株をアルファ株・南アフリカ株をベータ株・ブラジル株をガンマ株・インド株をデルタ株と呼ぶことになり、その後、イプシロン・ゼータ・イータ・シータ・イオタ・カッパ・ラムダ・ミューと続き、1月現在、オミクロン株となっています。（ニューは英語のNewと混同しやすく、クサイは英語でxiと表記し、姓にする方が多いので飛ばしたとされています）仮に、今後、別の変異株が発生した場合には、パイ・ロー・シグマ・タウ・ウプシロン・ファイ・カイ・プサイ・オメガと続くと思いますが、最後のオメガまで残り9文字しかなく、ギリシャ文字が足りなくなった時には、星座名が検討されているようです。星座名になる前に1日でも早く収束することを願っております。

企画広報部会 副部会長 / 株式会社アクト・ツーワン 下山 良樹

## 新規会員 紹介

有限会社協栄 代表取締役 小柳 勝幸

この度は、協会に入会させて頂き、誠にありがとうございました。

日本一の富士山は幾度となく繰り返される噴火により今日の容姿がつくられた活火山です。山にとってエネルギーは湧き上がるマグマです。弊社にとってエネルギーは人力です。人の力は無限大。弊社は巡りあう人々とともに栄え続けたいと考えております。今回、協会へ入会したことで、さらにたくさんの方々と共に巡りあえることでしょう。また、色々な講習会の開催もあるので、社員の技術向上に向け積極的に参加していきたいと思っております。今後とも、何卒ご指導のほど、よろしくお願いたします。

## 編集後記

3月は、「ひな祭り」や「お花見」など春を感じる季節です。また卒業式や4月より新生活が始まるなどといった環境の変化もあります。いつも通る道で春に咲く、桜の枝につぼみを見付けました。もうすぐ春が来ることが待ち遠しいです。飛行機が見える憩いの場「さくらの山」は成田国際空港に近い小高い丘に位置し500本くらいある桜の木下で行き交う飛行機が望めます。敷地内の「空の駅さくら館」には、食事処があり、他にも地元で採れた新鮮な野菜やお弁当、お土産なども売っています。のんびり桜や飛行機を見ながら楽しむこともできます。まだまだ先が見えない世界、一人ひとりが出来ることを基本に立ち返り、手洗い、うがい、マスク着用、三密を守り、しっかりと、お身体には、十分気を付けて生活しましょう。

企画広報部会 部会員 / ANAスカイビルサービス株式会社 高橋 良之